

長寿の祝い対象者

【長寿】	西中	モモエ様	(百三歳)
	高柳	スミ子様	(百三歳)
	本田	ハツ子様	(百三歳)
	村上	ミヨ子様	(百二歳)
	西村	トシ子様	(百二歳)
	幸治	スミ子様	(百一歳)
	吉田	タエ子様	(百一歳)
【百寿】	山口	菊子様	(百歳)
	那羅尾	英夫様	(百歳)
【白寿】	井島	美津子様	
【卒寿】	山下	進様	
【米寿】	緒方	照代様	
	杉本	サダメ様	
	福岡	徳美様	
	宮田	義澄様	
【傘寿】	右田	郁雄様	
	山口	晃一郎様	
【喜寿】	井出	清様	
	西村	京子様	
【古稀】	阿部	道夫様	

父の日

6月15日は父の日でした。家族会から入所者の方々に綺麗な花が届きました。紹介させて頂きます。



お誕生日おめでとうございます！

特別養護老人ホーム

5日	鶴田	美子様
14日	山下	進様
16日	手嶋	勝意様
20日	大塚	孝子様
20日	松本	キヨ子様
24日	福岡	徳美様
30日	田上	優子様

通所介護（デイサービス）

18日	宮本	美智子様
28日	北島	正俊様



あとがき

今年はおつという間に梅雨が終わった。熊本県の統計史上最も早い梅雨明けだったらしい。遠くの空には積乱雲が見え隠れしている。まさに夏本番の様相だ。

夏の風物詩と言えば、海水浴や夏祭り、花火など魅力的なものばかりだが、『蟬の鳴き声』も立派な夏の風物詩である。けたたましい蟬の鳴き声は時には鬱陶しくもあるが、これがなければ夏とは言えない。しかし今年の夏はどうも少し様子が違うようだ。

例年ならば梅雨明けと同時に蟬の大合唱が始まるはずなのだが、なかなか聞こえてこない。蟬が鳴かない理由としては梅雨明けが早かった事による異常高温と雨不足が影響しているようだ。土の中にいる幼虫が地面から出てくるタイミングは土の温度や湿度に大きく左右される。今年のように梅雨が短く土が十分に湿っていないと蟬が地上に出てくるタイミングがズレてしまう。記録的な猛暑が続くことで蟬の生態自体にも影響があるかもしれない。

『蟬の鳴き声』が足りない事に最初は中々気付くことができなかった。大きな変化には敏感になるが小さな変化には鈍感なものだ。物事が不変であると錯覚してしまう事もある。仕事や生活において小さな変化を見落とさないように日々意識して過ごしていきたい。

猛暑が続くが少しずつ『蟬の鳴き声』も聞こえてくるだろう。今年は少し違った気持ちで夏の風物詩を堪能したいものである。

居宅主任 山本翔太郎

のぞみ



黒田 邦子様

熊本市北区龍田陳内一丁目三一三〇

- ・特別養護老人ホーム天望庵
- ・短期入所生活介護事業所
- Tel 096(339) 7111
- ・天望庵通所介護事業所
- Tel 096(339) 7142
- ・天望庵居宅介護支援事業所
- Tel 096(337) 1117

長寿の祝い



六月十二日に長寿の祝いを行いました。今年は二十名の方が対象となり、心を込めてお祝いをさせて頂きました。最高齢の方は三名いらっしゃいます。百三歳で、三名とも女性です。元気で過ごして頂けるよう、これからも支援させて頂きたいと思っています。職員の出し物では、獅子舞を披露させて頂きました。普段見ることない獅子を前にして、びっくりしているご利用者のお顔が印象的でした。最後には担当職員からのメッセージカードと記念品をお一人ずつお渡しさせて頂きました。ご家族との写真を撮る際には、涙を流して喜ばれる方もいらっしゃいました。短い時間ではございましたが、多くのご家族に参加して頂き、ほのぼのとした長寿の会を開催することができ、心より感謝申し上げます。



同僚がマラソンに挑戦したり、登山に挑戦したり前向きに何かに取り組んでいる姿を見て、頑張っている姿は素敵だなと尊敬します。ただ自分もとなると、気力も体力もなく毎日が過ぎていきます。50代になり子どもも成長した今、「時間の大切さを実感する」「モチベーションを高めるのに良い」と知った私は、『寿命時計』というアプリをスマホに入れてみました。寿命時計とは、「自分の寿命があとどれくらい残っているか」を視覚的に表示するアプリです。誕生日や性別、生活習慣などを入力すると、平均寿命からあと何年生きるかを表示されます。真っ黒の背景にロウソクが灯され、寿命がカウントダウンし日替わりでポジティブな名言が添えてあるのですが、それを毎日見るたびに、私はかえって前向きになれず速攻アプリを消しました。ネガティブ思考は過ぎると良くありませんが、慎重さが必要な場面においてはリスク回避の感覚を高めたり、今の自分を見返すきっかけになるのではないかと思います。無理に「ポジティブ」になろうとすると反動がきてしまうと言いつつながら、健康に何事もなく過ごせることに日々感謝して自分のできることを着実にやっています。最近、なかやまきんに君の「世界一楽な筋トレ」を家事の合間に続けています。できる範囲で頑張ってみます！



介護支援専門員 後藤 美希

記念写真



今年度は11名の方々賀寿祝いの対象でした。皆様少し緊張した表情で式典に参加されていましたが各祝いの色別のちゃんちゃんこを着ていただくと自然と笑顔になり緊張もほぐれた様子でした。記念色紙とお花のプレゼントも喜んでいただきました。職員による余興『マジック』『ダンス』もすごく盛り上がり素晴らしい式典となりました。

